

第34回コムソフィア賞授賞式・受賞記念講演会

『動物とともに生き直す』 ジャーナリスト 大塚 敦子さん ～1983年文学部英文学科卒～



刑務所の中からの、 社会貢献。

2009年からは、島根県浜田市の刑務所で受刑者が盲導犬候補の子犬を育てるプログラムに立ち上げから参画。このプログラムは、大塚さんが米国の女性刑務所での介助犬育成事業を取材・報告したのがきっかけで、わが国初の導入となった。罪を犯した人が「愛情と命の尊さ」を学び、社会復帰の促進につながるという「刑務所の中からの社会貢献」活動に寄与。この他、複数の刑務所や拘留所で「文章教室」「読書会」を開き、これらの活動は法務省からも高い評価を受けている。

※画像:『へ刑務所』で盲導犬を育てる』より



——「愛と命」を通じての社会復帰支援活動——
大塚敦子さんは商社勤務を経て、1986年にジャーナリストに転身。世界各地の紛争を取材・報道後、「人と動物との絆」をメインテーマに執筆活動。多発性骨髄腫の女性の写真絵本『さよならエルマおばあさん』（小学館）で2001年「講談社出版文化賞・絵本賞」と「小学館児童出版文化賞」を同時受賞。その後も、『へ刑務所』で盲導犬を育てる』など多数の著書を発表。『動物がくれる力』教育、福祉、そして人生』（岩波新書、2023年）は、この30年間の取材活動を大成した著作。

上智大学四谷キャンパス
2号館17階1702会議室

2025年
11月28日(金)

入場無料

※申込先着120名

お申込み期限:2025年11月20日(木)

対象

ソフィア会会員・上智大学生・教職員・上智大学後援会会員、
他ご家族ご友人もお誘い合わせのうえ、お越しください。

当日進行予定

17:30	開場・受付開始
18:00	第34回コムソフィア賞授賞式
18:30	受賞記念講演会
19:30～	懇親会 2号館5階教職員食堂 (会費2000円、学生無料)

お問合せ

上智大学ソフィア会事務局
Tel.03-3238-3041

マスコミ・ソフィア会
cumsophia@sophiakai.gr.jp

※メールでのお申込みの際はお名前・お人数・
懇親会ご参加の有無をお知らせください。

コムソフィア賞はソフィア会とマスコミ・ソフィア会が共催（上智大学後援）するコムソフィア賞選考委員会が受賞者を選定する顕彰制度です。対象は上智大学の関係者（学部・大学院卒業生、在校生、教職員など）で①国際社会、地域社会に貢献した優れた人物、②国際報道、日本紹介に優れた業績を挙げた人物、③マスコミおよび各種メディアに顕著な貢献が見られる人物となっています。



お申込みは
左記QRコードから

主催:上智大学ソフィア会、マスコミ・ソフィア会／後援:上智大学